

栗田工業株式会社
平成18年3月期決算説明会

平成18年5月10日

- I. 平成17年度実績
- II. 中期経営計画 (PA-5) 振返り
- III. 新中期経営計画 (G-8)
- IV. 平成18年度計画

・ 平成17年度実績

1. トピックス
2. 業績ハイライト
3. 受注高
4. 売上高
5. 営業利益
6. 営業利益増減分析
7. 営業利益率
8. 設備投資・減価償却費・研究開発費
9. 利益配分:配当金

・平成17年度実績

1. トピックス

販 売

- 薬品販売店2社を子会社化のうえ合併し新会社設立

生 産

- 山口事業所の装置生産事業所への転換
(平成17年8月生産開始)

開 発

- クリタ開発センターへの研究開発拠点統合
(平成17年10月1日開設)

平成17年度実績

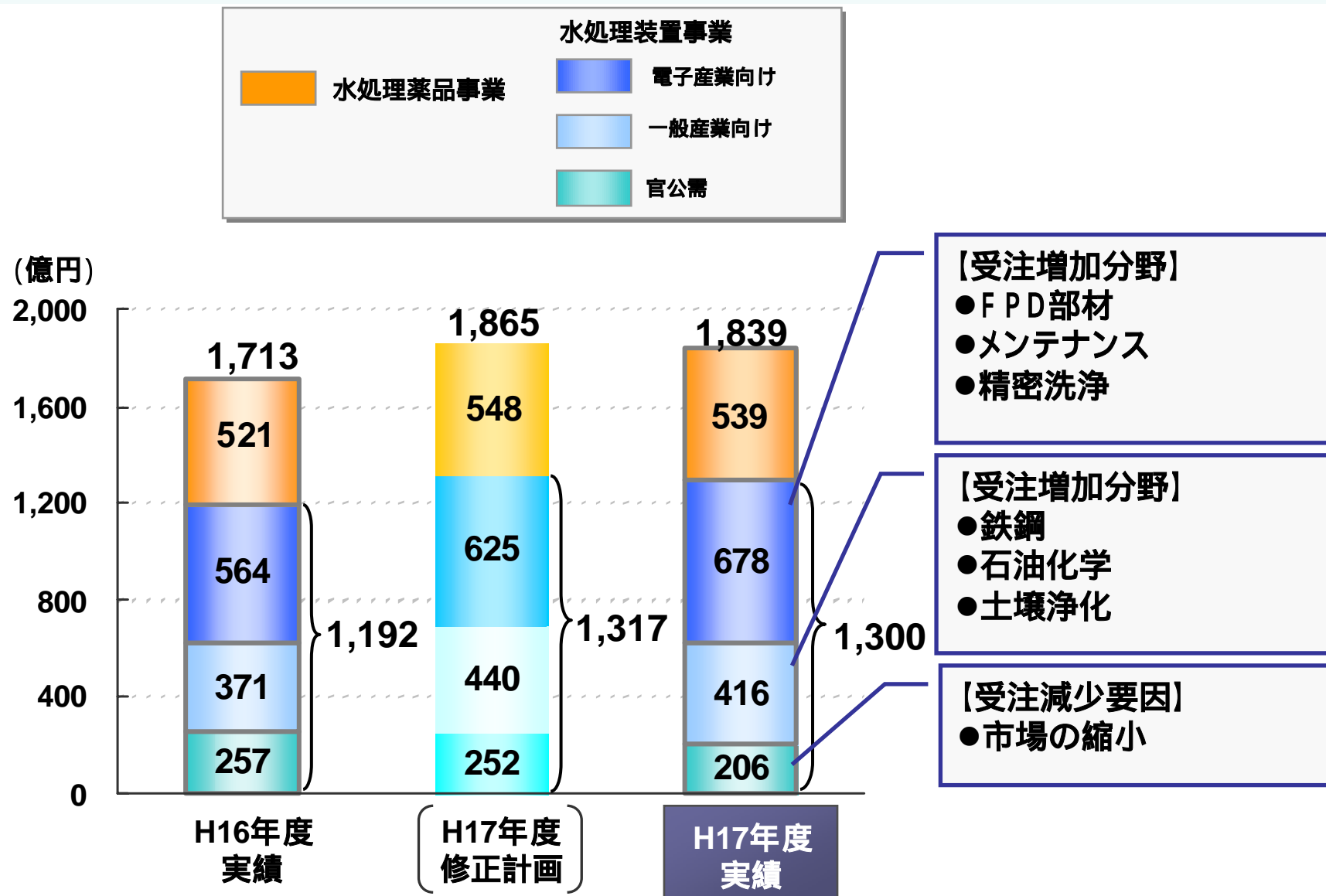
2. 業績ハイライト

(単位:億円)

	H16年度 実績	H17年度 修正計画	H17年度 実績	修正計画比		前期比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
受注高	1,713	1,865	1,839	-26	-1.4%	+126	+7.3%
売上高	1,609	1,750	1,737	-13	-0.8%	+128	+7.9%
売上総利益	488	522	511	-11	-2.2%	+22	+4.6%
販管費	329	342	337	-5	-1.3%	+9	+2.7%
営業利益	160	180	173	-7	-3.8%	+14	+8.5%
営業外収支	8	10	11	+1	+11.4%	+3	+44.1%
経常利益	167	190	184	-6	-3.0%	+17	+10.2%
特別損益	-3	-	-2	-2	-	+1	-
当期純利益	94	108	105	-3	-2.6%	+11	+12.1%

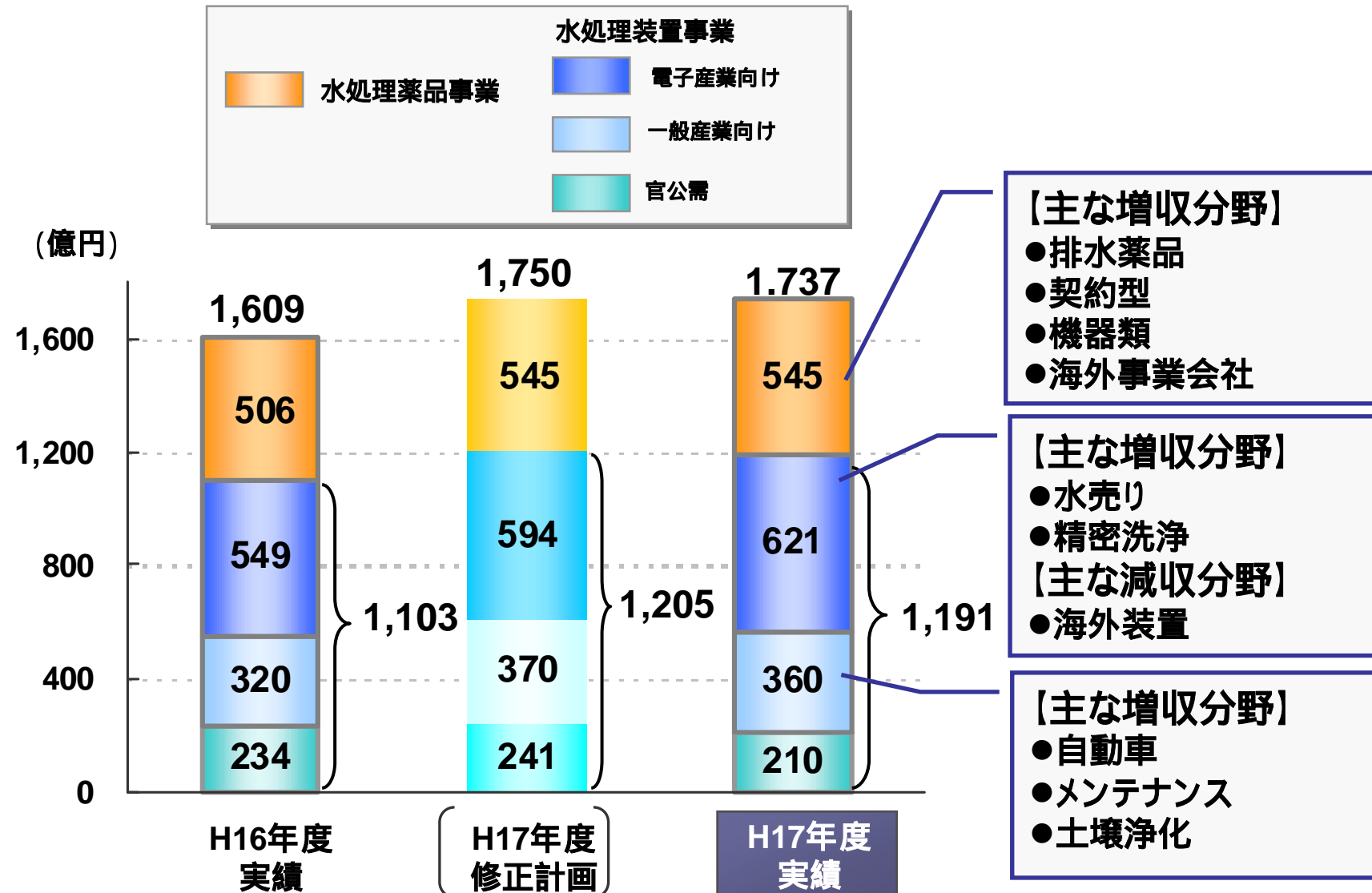
平成17年度実績

3. 受注高



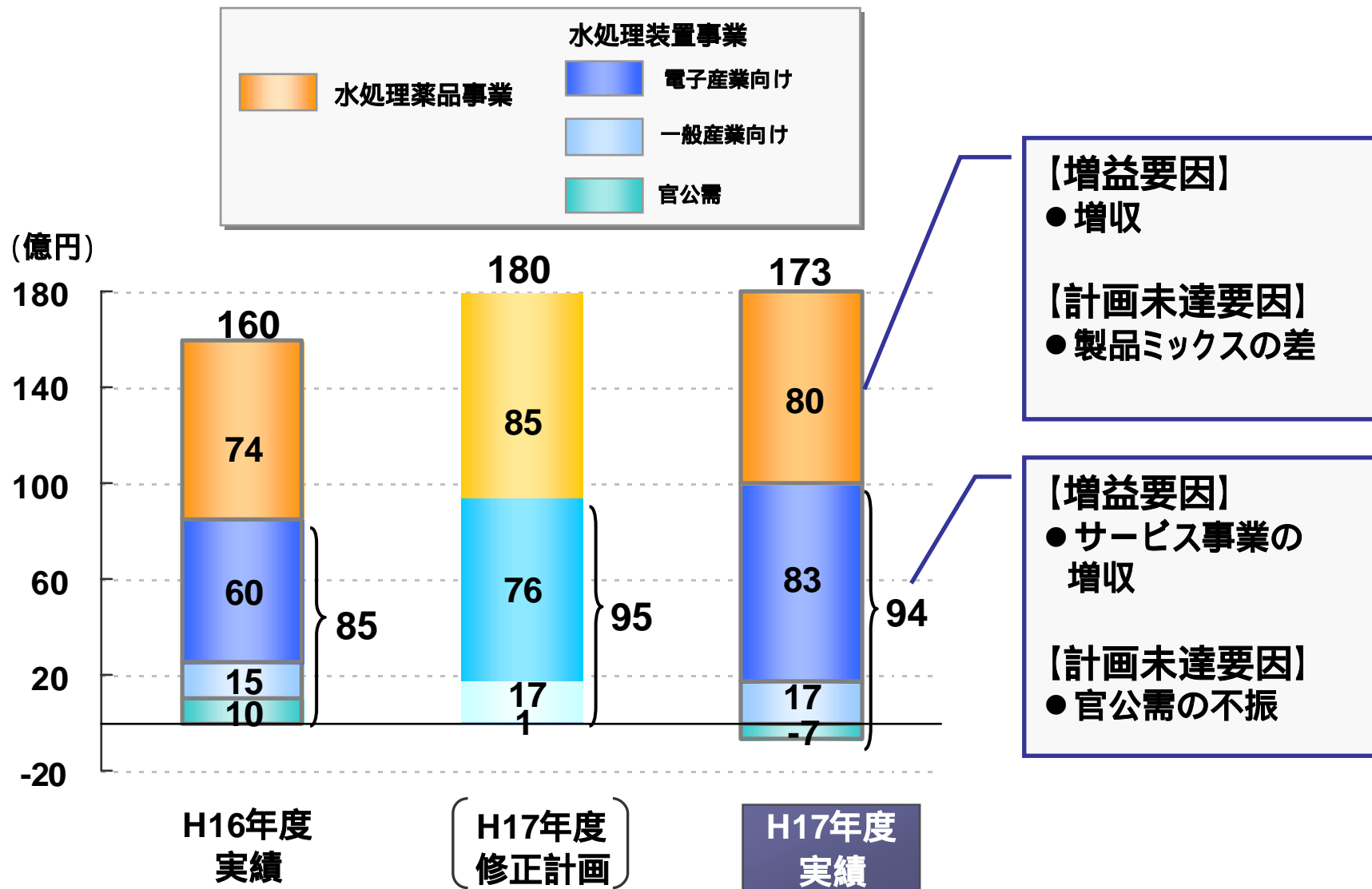
平成17年度実績

4. 売上高



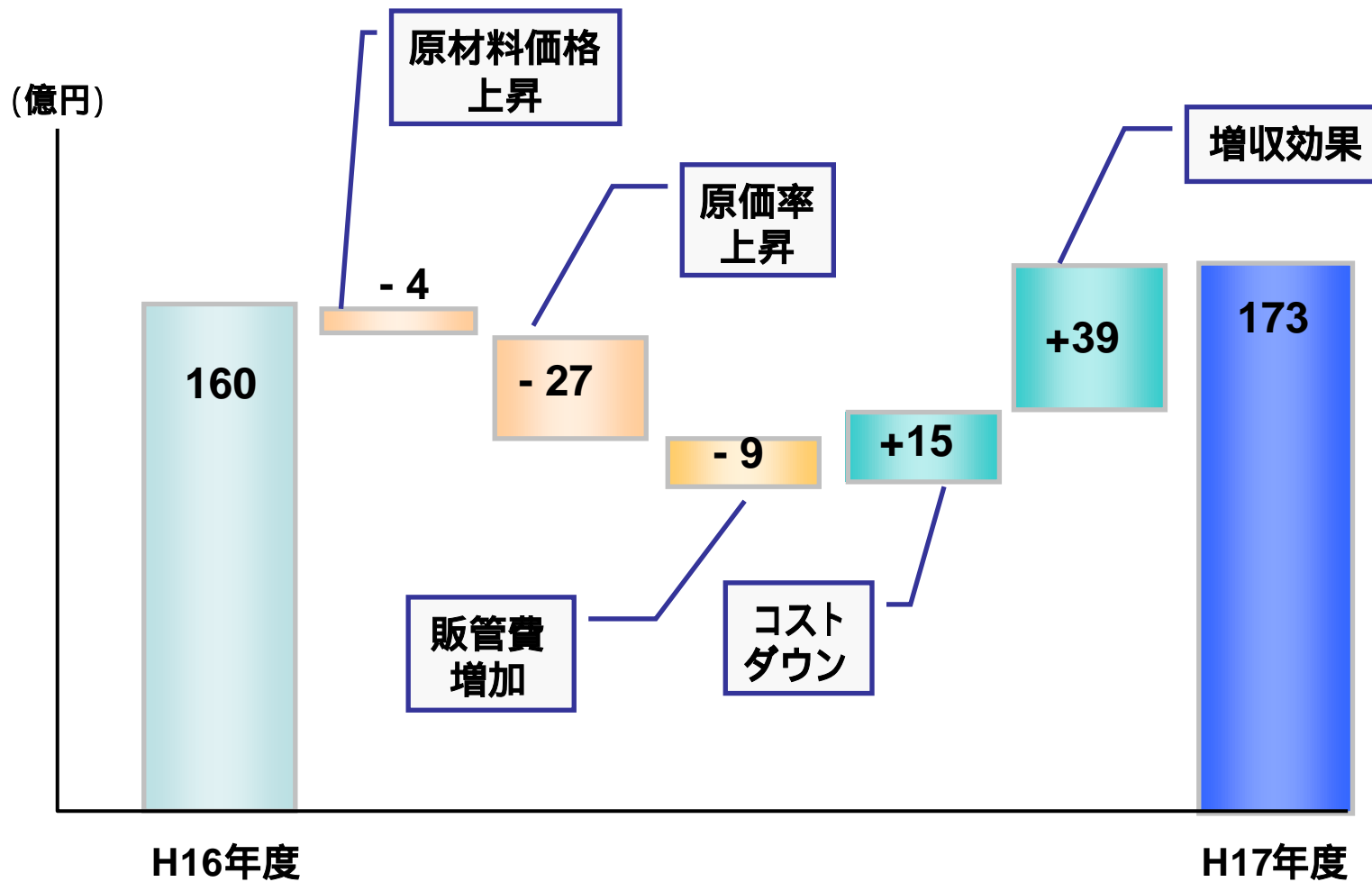
平成17年度実績

5. 営業利益



平成17年度実績

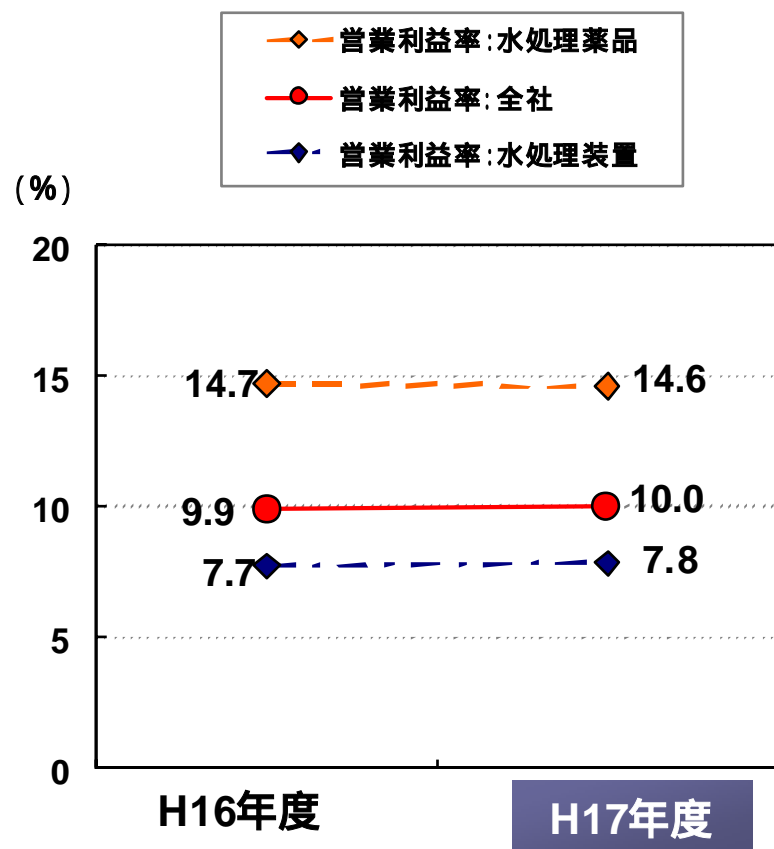
6. 営業利益増減分析



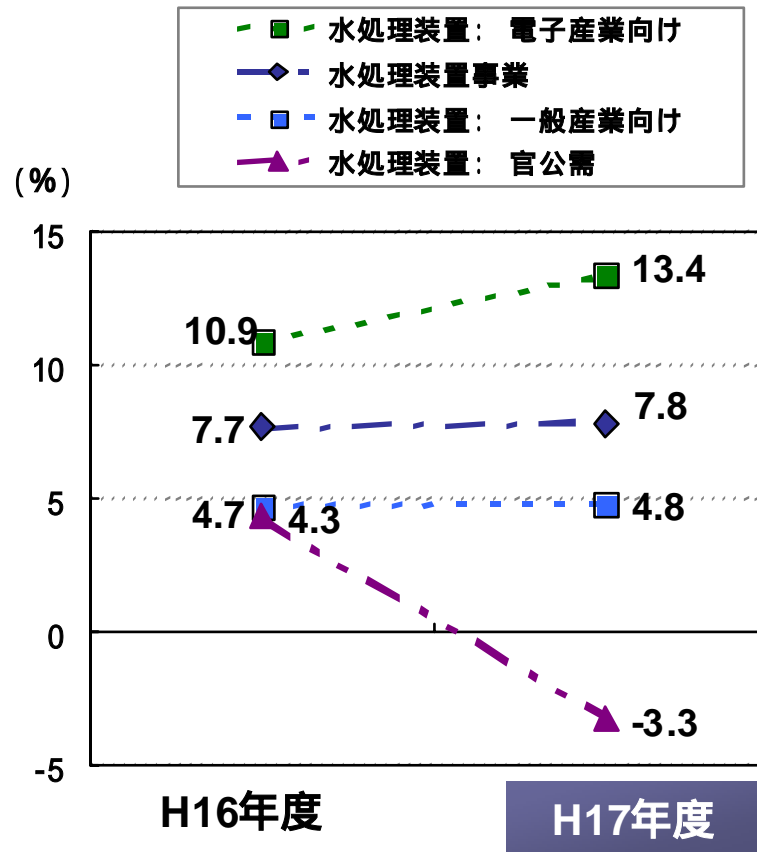
平成17年度実績

7. 営業利益率

セグメント別営業利益率

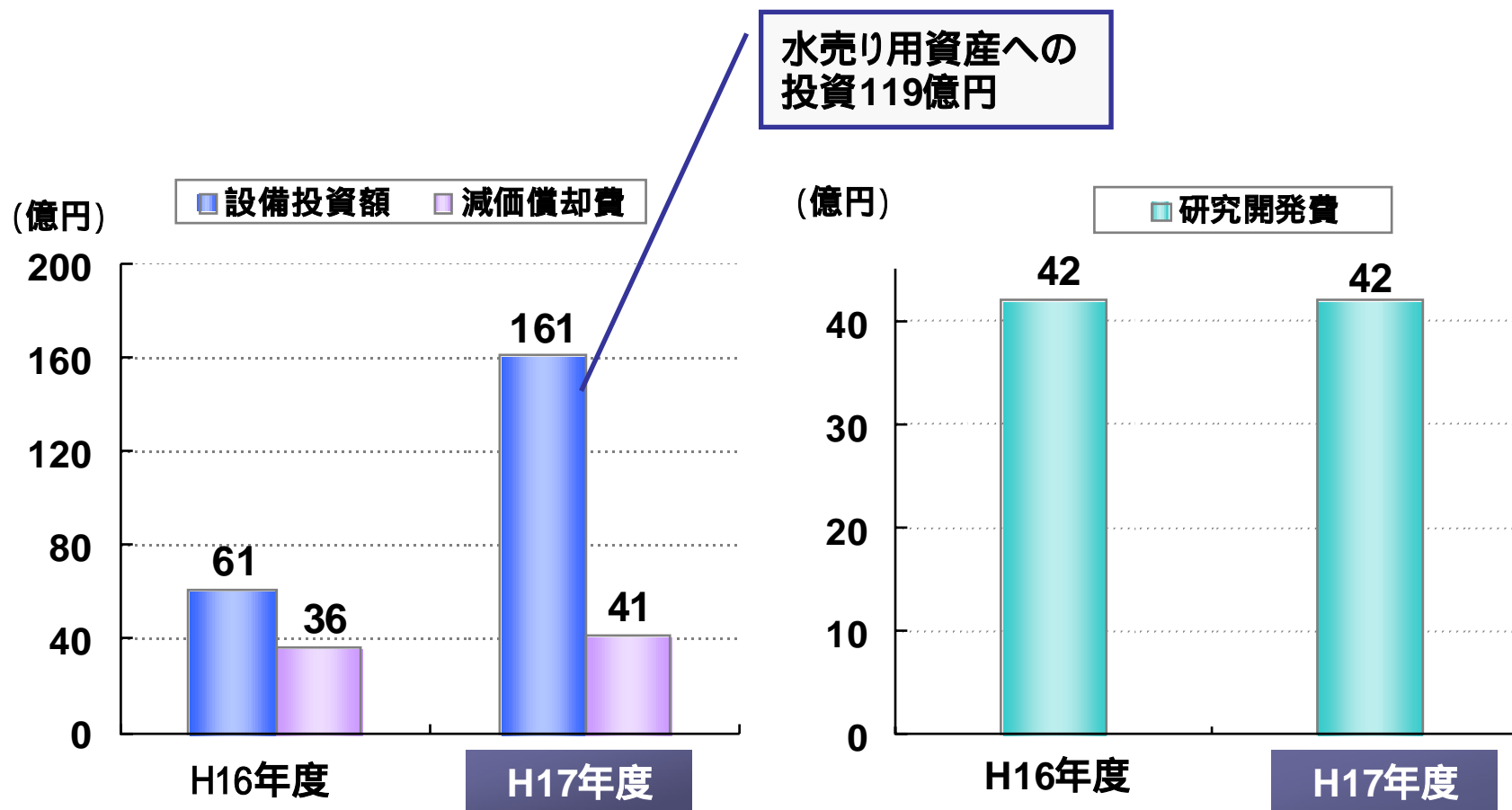


水処理装置営業利益率



平成17年度実績

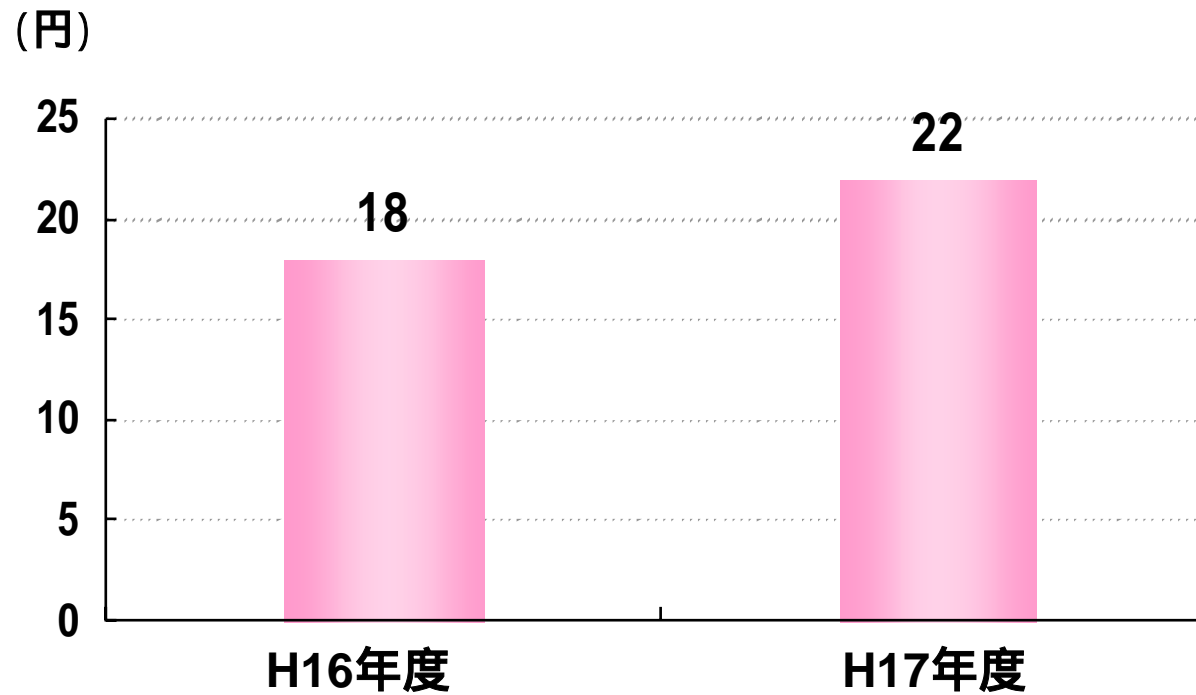
8. 設備投資・減価償却費・研究開発費



注：設備投資額・減価償却費は、有形固定資産に係るものです。

平成17年度実績

9. 利益配分：配当金



年4円の増配

・ 中期経営計画「PA-5(Powerful Advance 2005)」振り返り

1. 基本テーマ
2. 業績目標と実績
3. 施策と成果(1):水売り事業の拡大
4. 施策と成果(2):サービス事業の拡大
5. 施策と成果(3):エコ事業部の目標達成
6. 施策と成果(4):グループとしての経営最適化
7. 利益配分:配当金の推移

・ 中期経営計画「PA-5(Powerful Advance 2005)」振り返り

1. 基本テーマ

信頼と感動

基本方針

“ 圧倒的な攻めの事業を展開し
顧客の揺るぎない信頼と感動を獲得する ”

・ 中期経営計画「PA-5(Powerful Advance 2005)」振り返り

2. 業績目標と実績

← PA-5 →

	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	PA-5 H17年度 当初目標	達成率	年平均 成長率 実績
売上高	1,416	1,468	1,609	1,737	1,750	99.2%	7.0%
営業利益	123	135	160	173	200	86.6%	12.0%
当期純利益	55	84	94	105	115	91.5%	24.3%

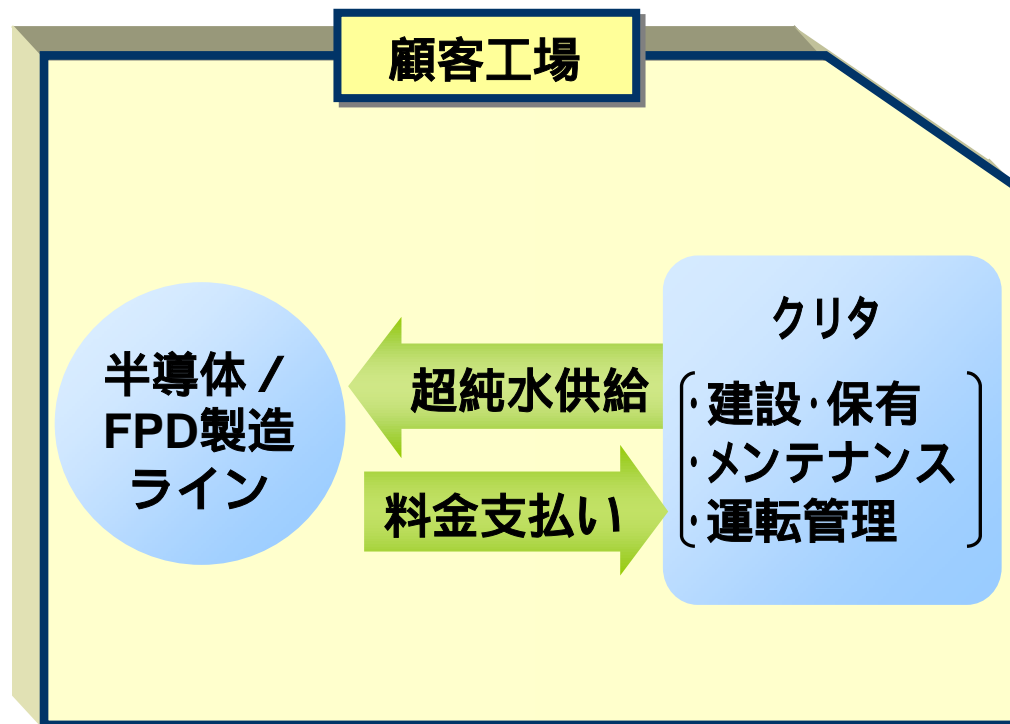
・ PA-5期間中3年間增收増益

・ 売上・利益目標は未達

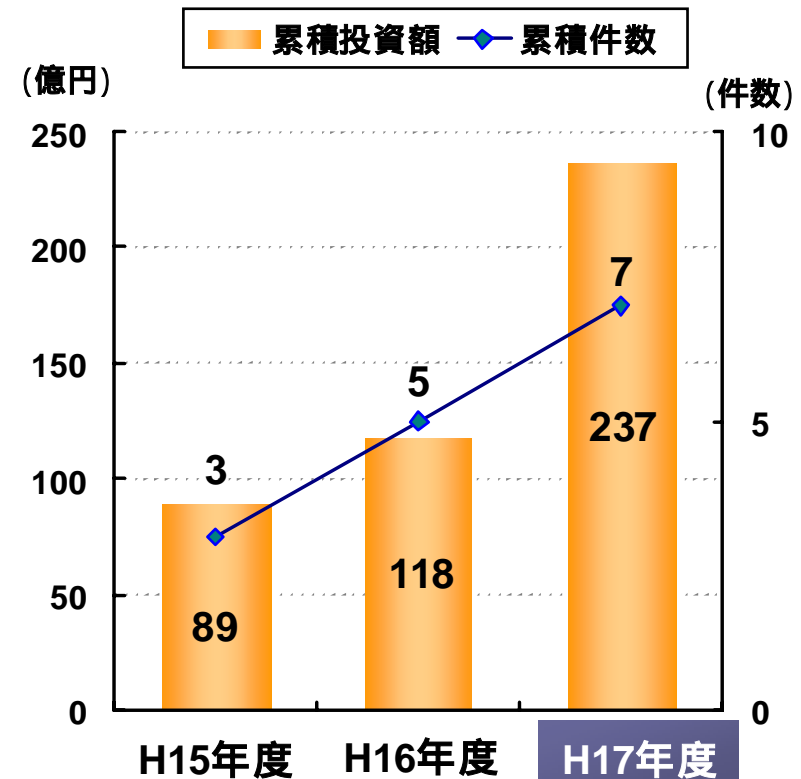
中期経営計画「PA-5(Powerful Advance 2005)」振返り

3. 施策と成果(1): 水売り事業の拡大

概念図

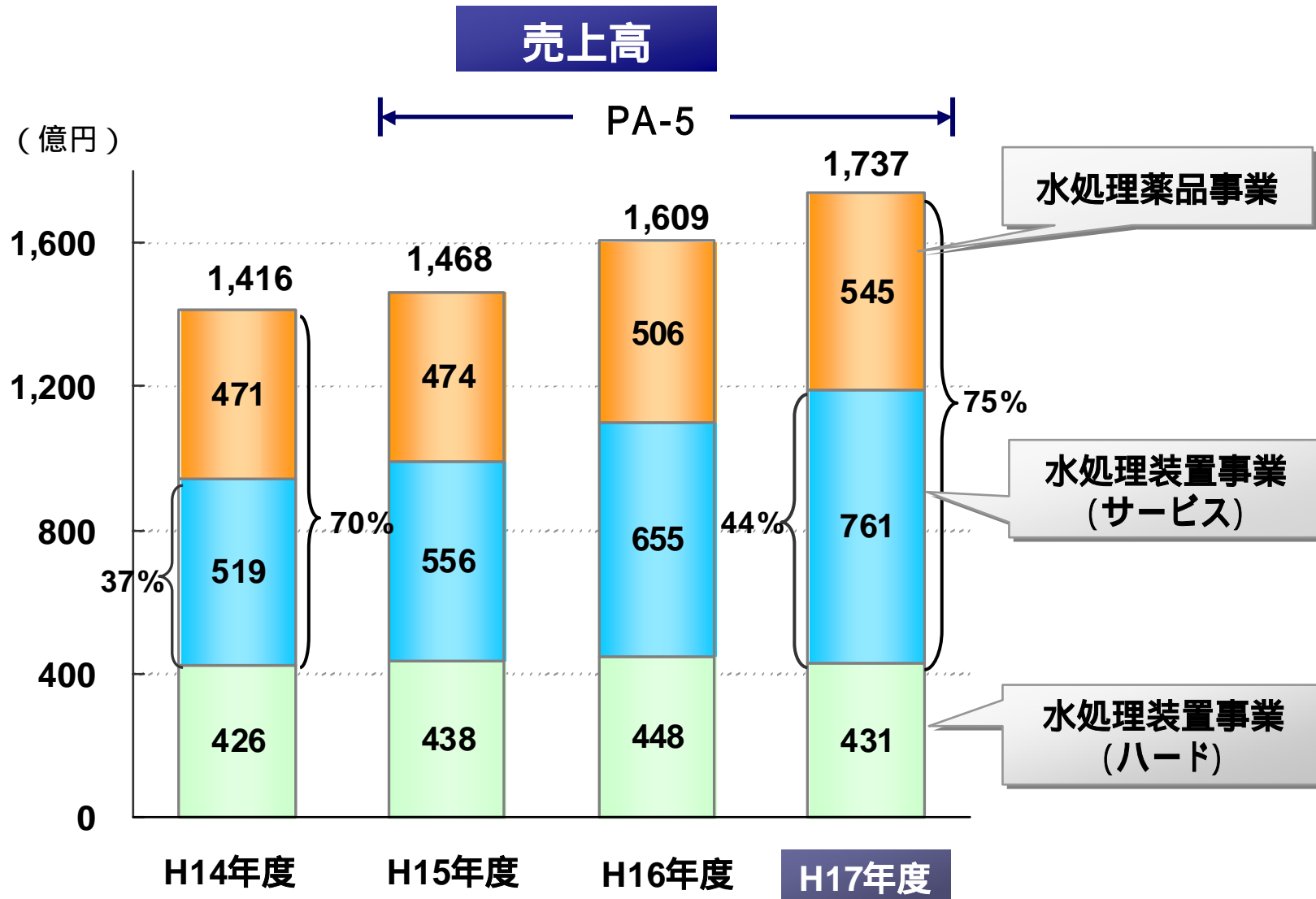


累積件数と累積投資額



中期経営計画「PA-5(Powerful Advance 2005)」振り返り

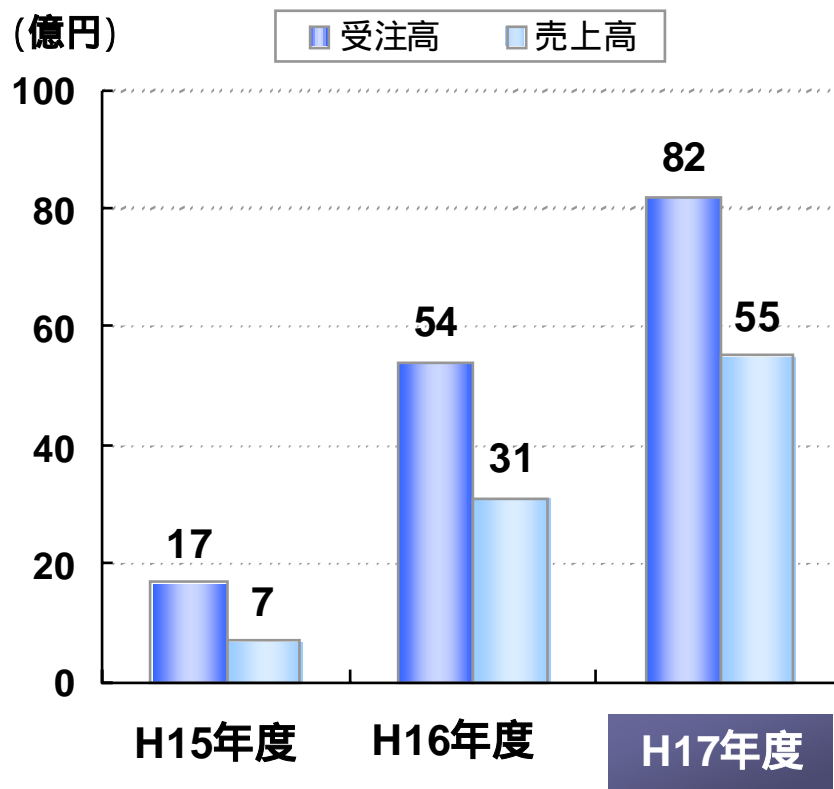
4. 施策と成果(2): サービス事業の拡大



中期経営計画「PA-5(Powerful Advance 2005)」振り返り

5. 施策と成果(3): エコ事業部の目標達成

エコ事業部の受注高・売上高



エコ事業部の提供するサービス

「生産性向上」「環境負荷低減」

- 高効率排水処理
- 水処理薬品ランニングコスト削減
- 余剰汚泥減量化
- 排水の回収再利用



排水処理施設

・ 中期経営計画「PA-5(Powerful Advance 2005)」振り返り

6. 施策と成果(4):グループとしての経営最適化

平成15年 4月 分析部門を統合・独立し、クリタ分析センター(株)を設立

平成15年 6月 精密洗浄部門を統合・独立し、クリテックサービス(株)を設立

平成17年 3月 水処理薬品製造体制再編

水処理薬品製造拠点の山口事業所を閉鎖し、
赤穂事業所に統合・強化

平成17年 7月 水処理装置製造拠点として山口事業所開設

平成17年10月 研究開発拠点を1ヵ所に統合し、クリタ開発センター開設



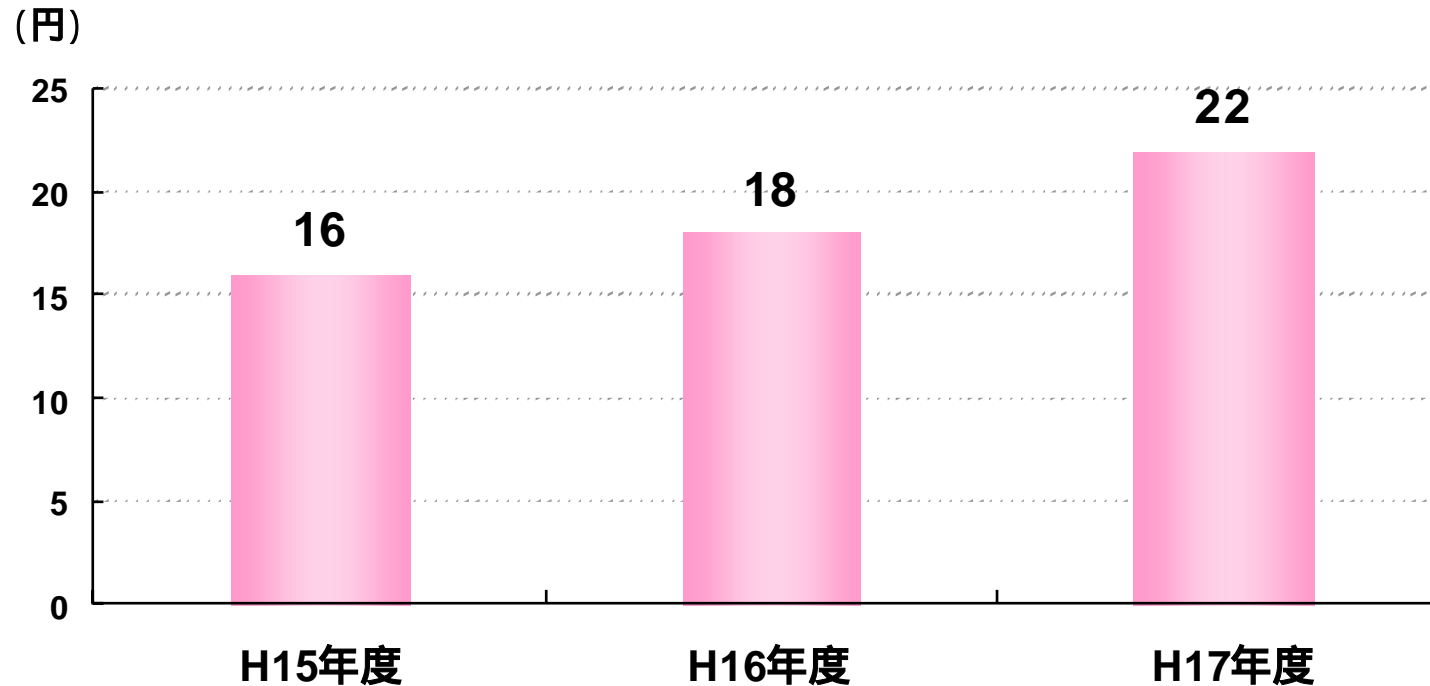
クリタ開発センター



山口事業所

・ 中期経営計画「PA-5(Powerful Advance 2005)」振り返り

7. 利益配分: 配当金の推移



2期連続増配

・ 新中期経営計画「G-8 (Growth 2008)」

1. 基本テーマ

2. 業績目標

3. 重点施策

重点施策-(1)サービス事業へのシフトの加速

重点施策-(1)サービス事業へのシフトの加速 (水売り)

重点施策-(2)グローバルビジネスの拡大(海外売上高)

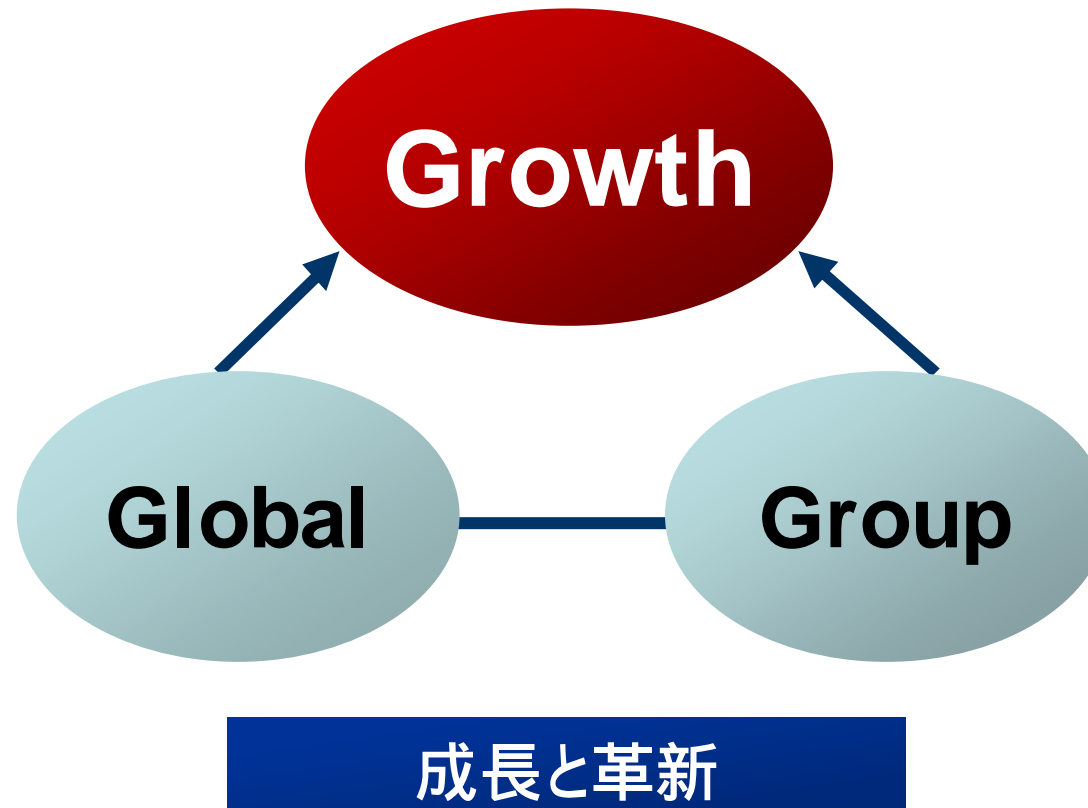
重点施策-(3)技術立社の基盤強化

4. セグメント別計画: 受注高・売上高

5. 設備投資計画

・新中期経営計画「G-8(Growth 2008)」

1. 基本テーマ



基本方針

“ 提供する価値を日々革新し、顧客の絶大なる信頼を得る ”

・新中期経営計画「G-8(Growth 2008)」

2. 業績目標

(単位:億円)

	H17年度	H20年度 計画	3年間 平均成長率
受注高	1,839	2,080	4.2%
売上高	1,737	2,000	4.8%
営業利益	173	270	16.0%
経常利益	184	275	14.3%
当期純利益	105	154	13.5%

・ 新中期経営計画「G-8(Growth 2008)」

3. 重点施策

- (1) サービス事業へのシフトの加速
- (2) グローバルビジネスの拡大
- (3) 技術立社の基盤強化

新中期経営計画「G-8 (Growth 2008)」

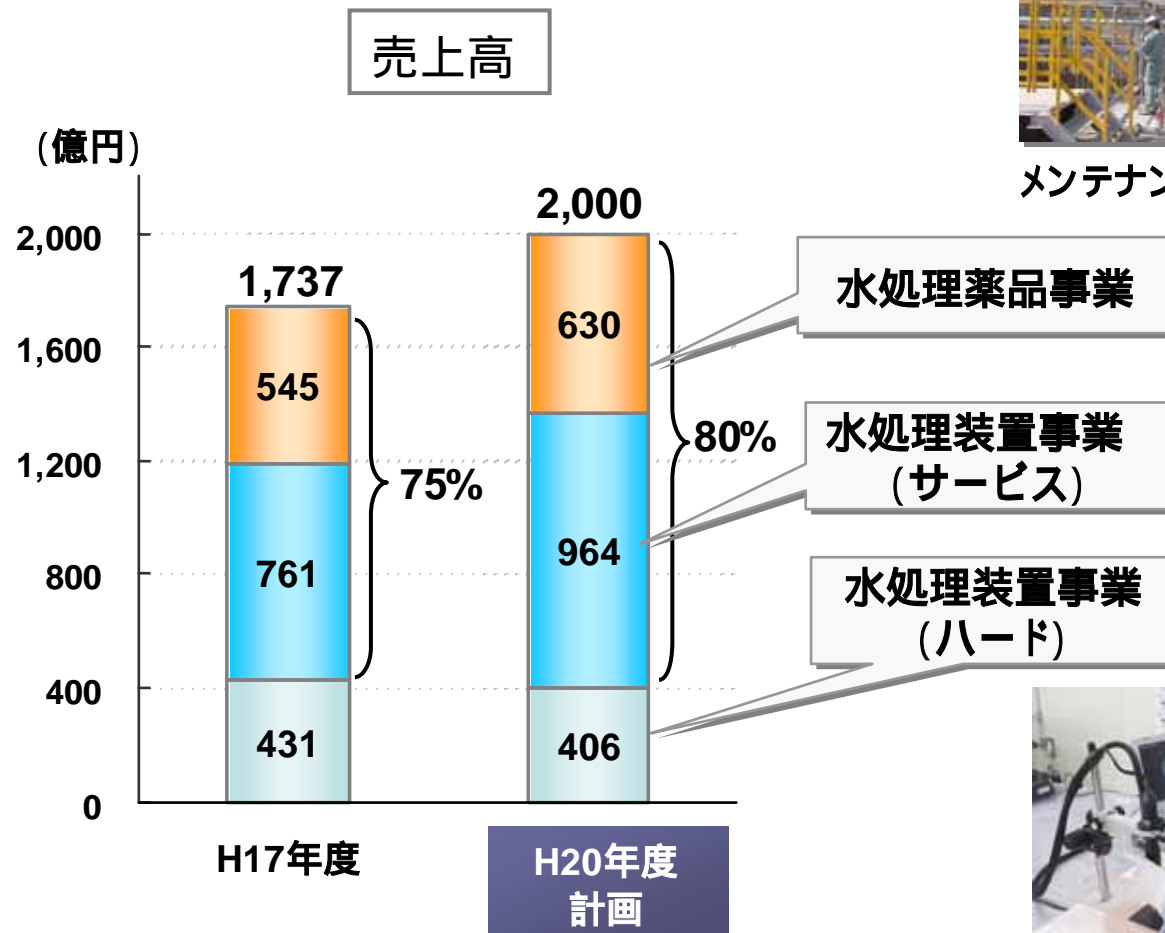
3. 重点施策 - (1) サービス事業へのシフトの加速



水売り事業



メンテナンス・運転管理



土壌浄化



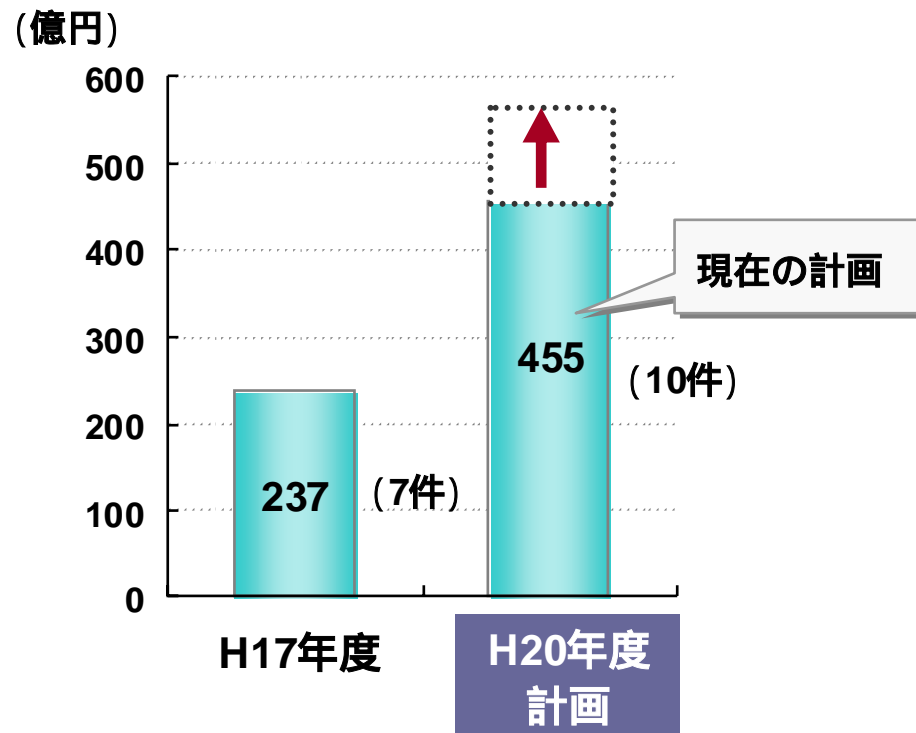
精密洗浄

新中期経営計画「G-8(Growth 2008)」

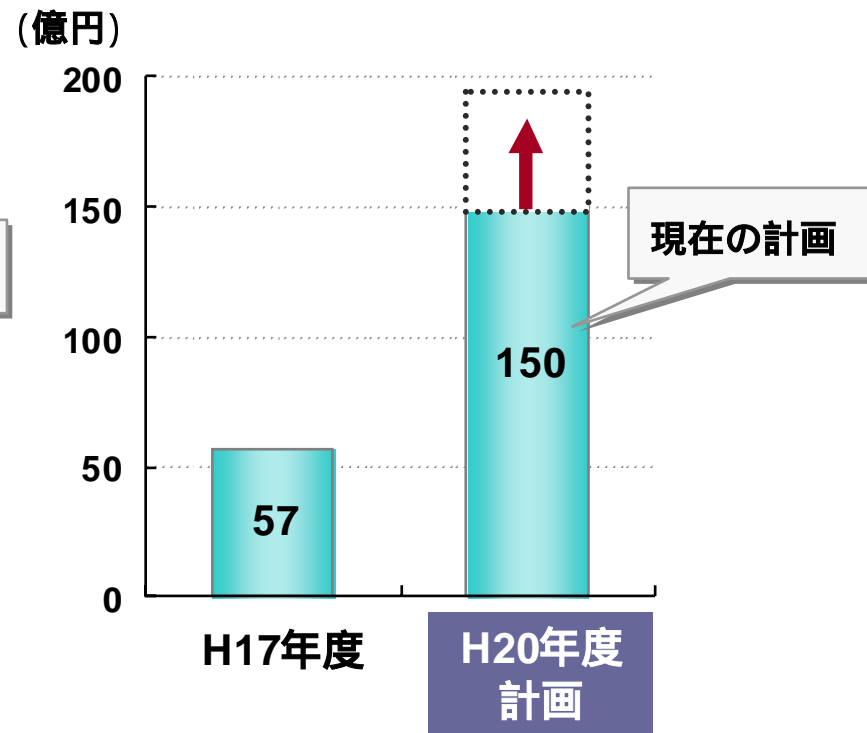
3. 重点施策 (1) サービス事業へのシフトの加速

水売り事業

累積件数と累積投資額

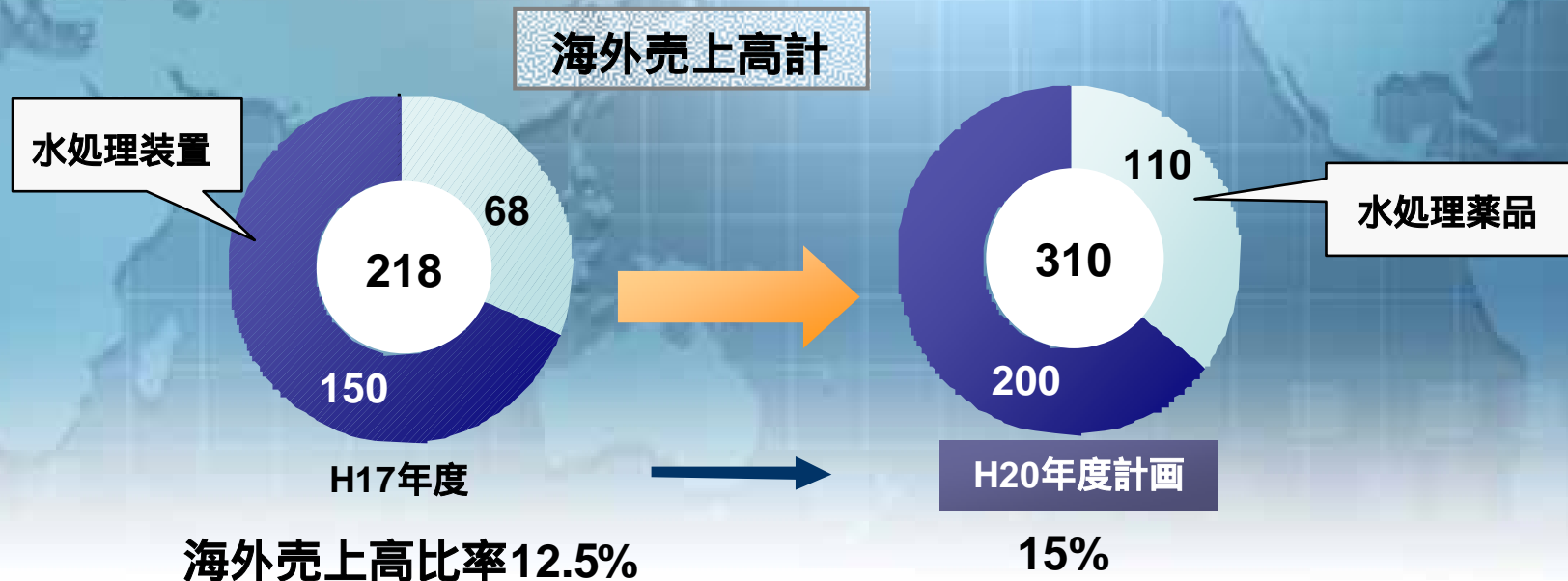
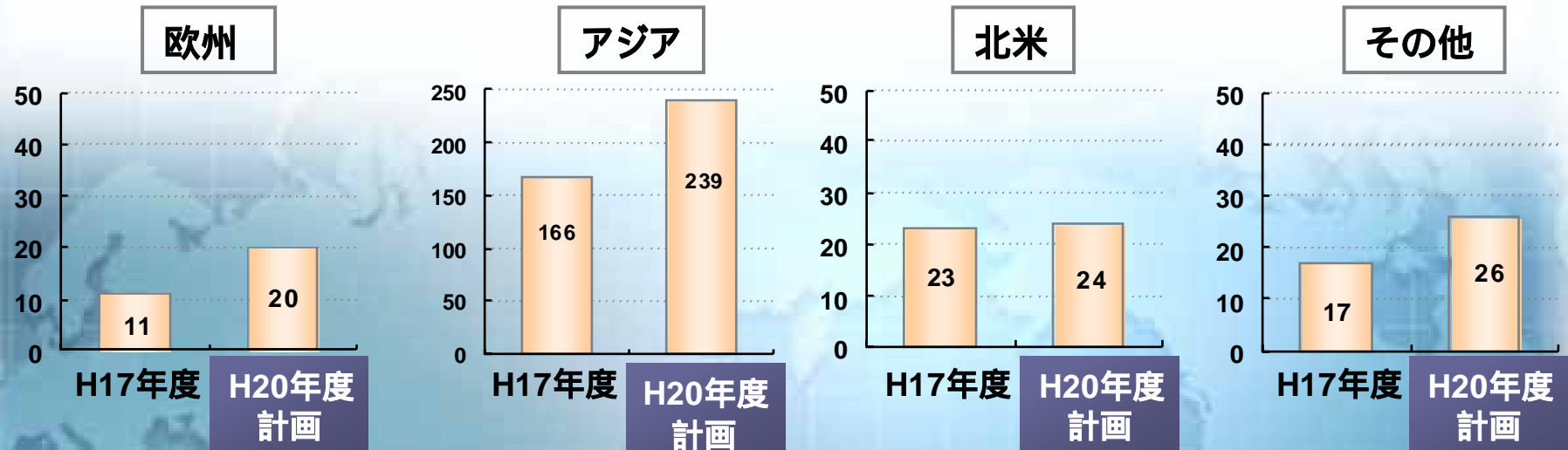


売上高



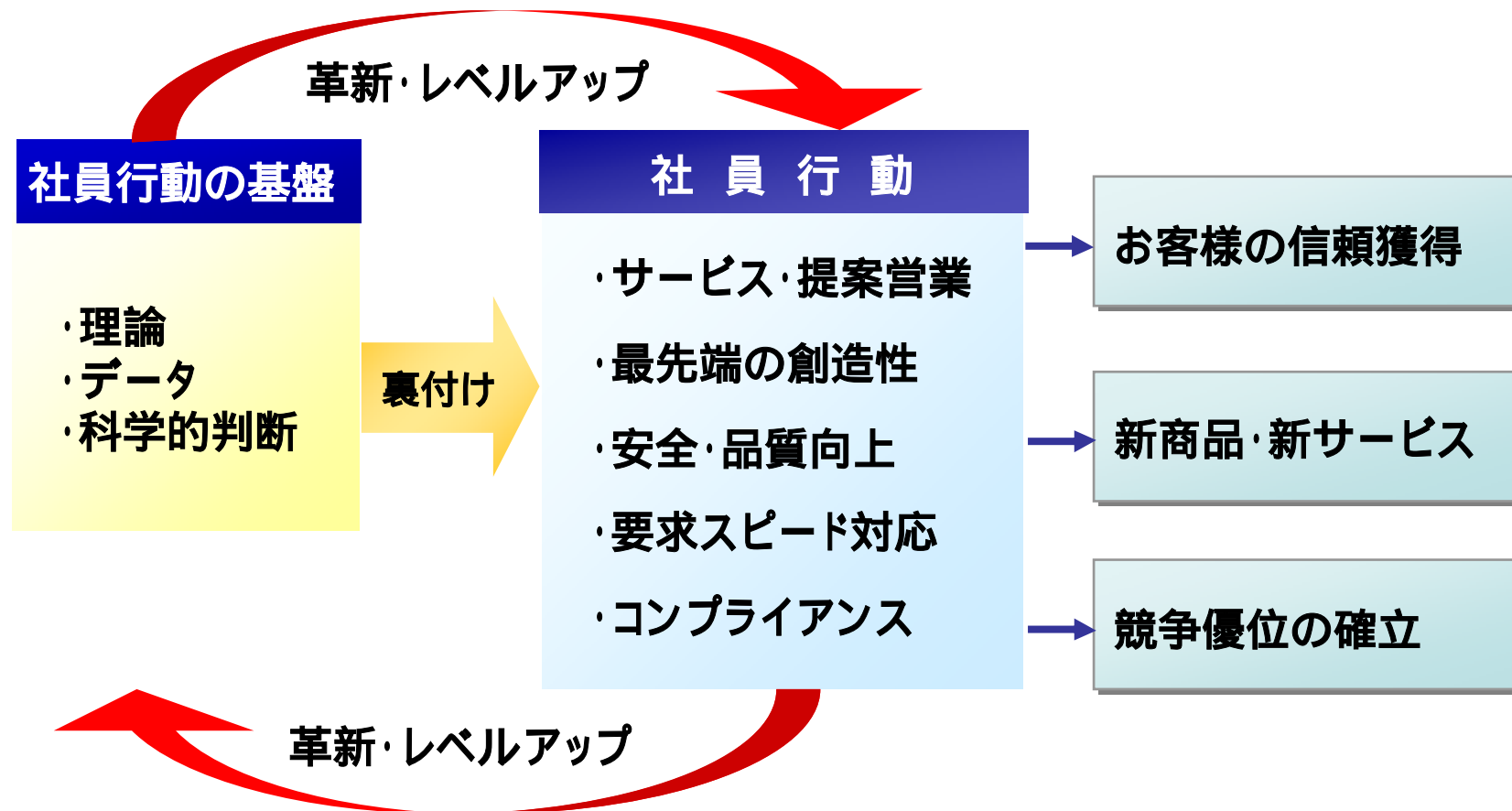
新中期経営計画「G-8(Growth 2008)」

3. 重点施策 (2)グローバルビジネスの拡大(海外売上高) (単位:億円)



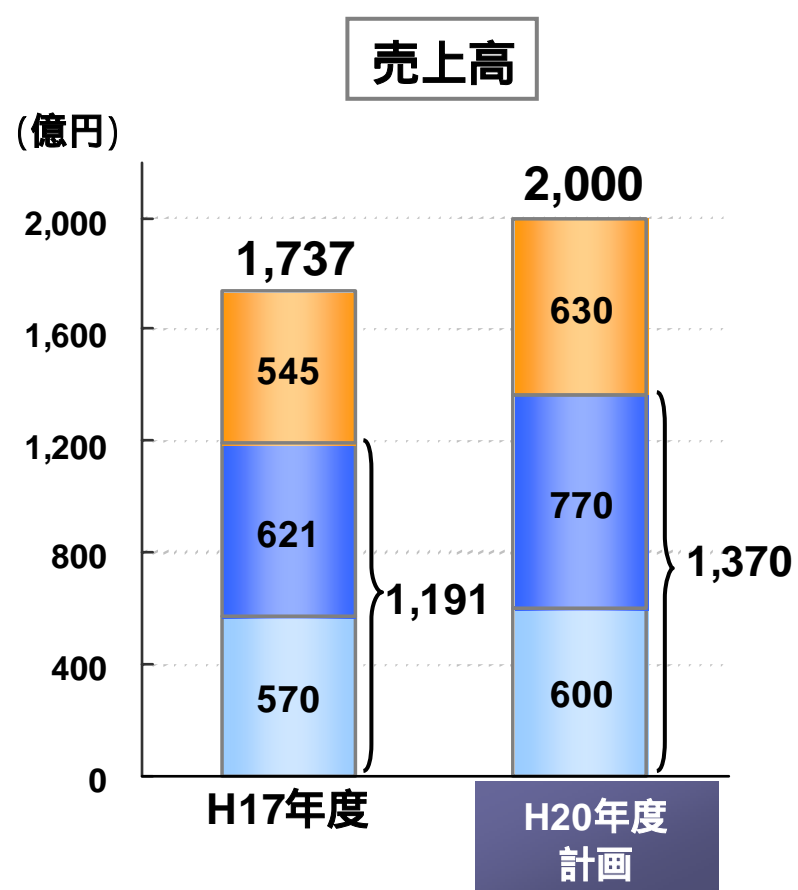
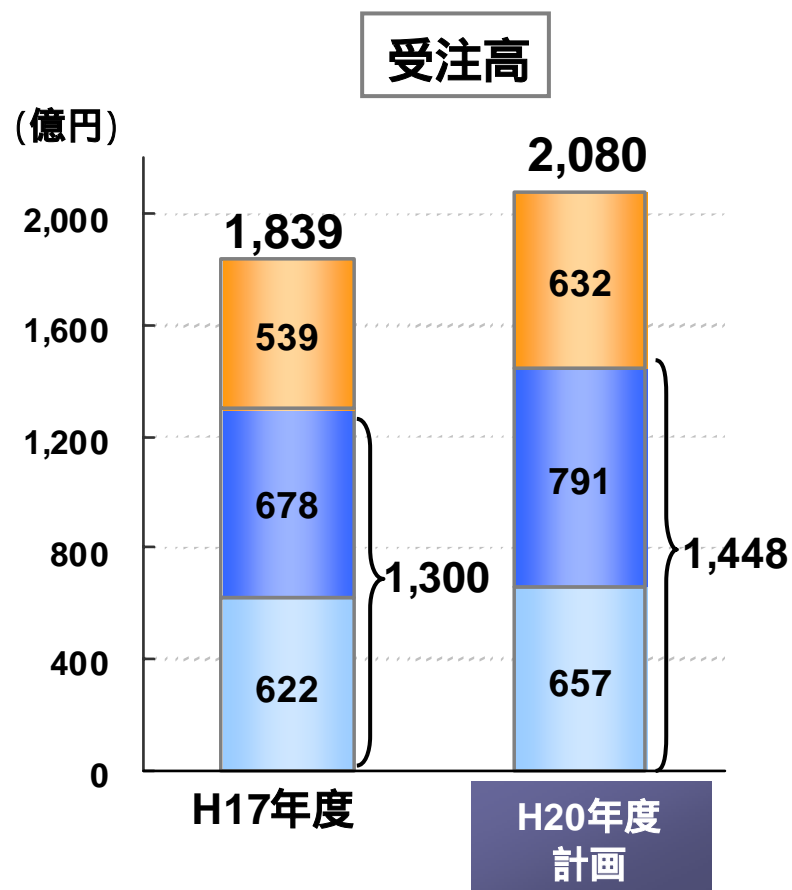
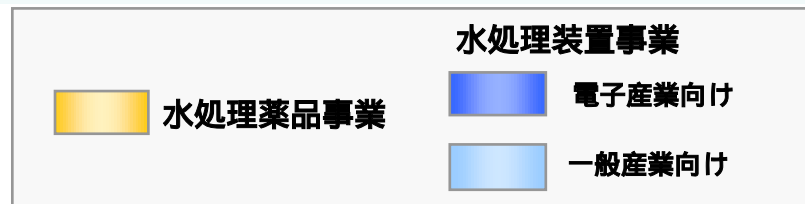
・新中期経営計画「G-8(Growth 2008)」

3. 重点施策 - (3) 技術立社の基盤強化



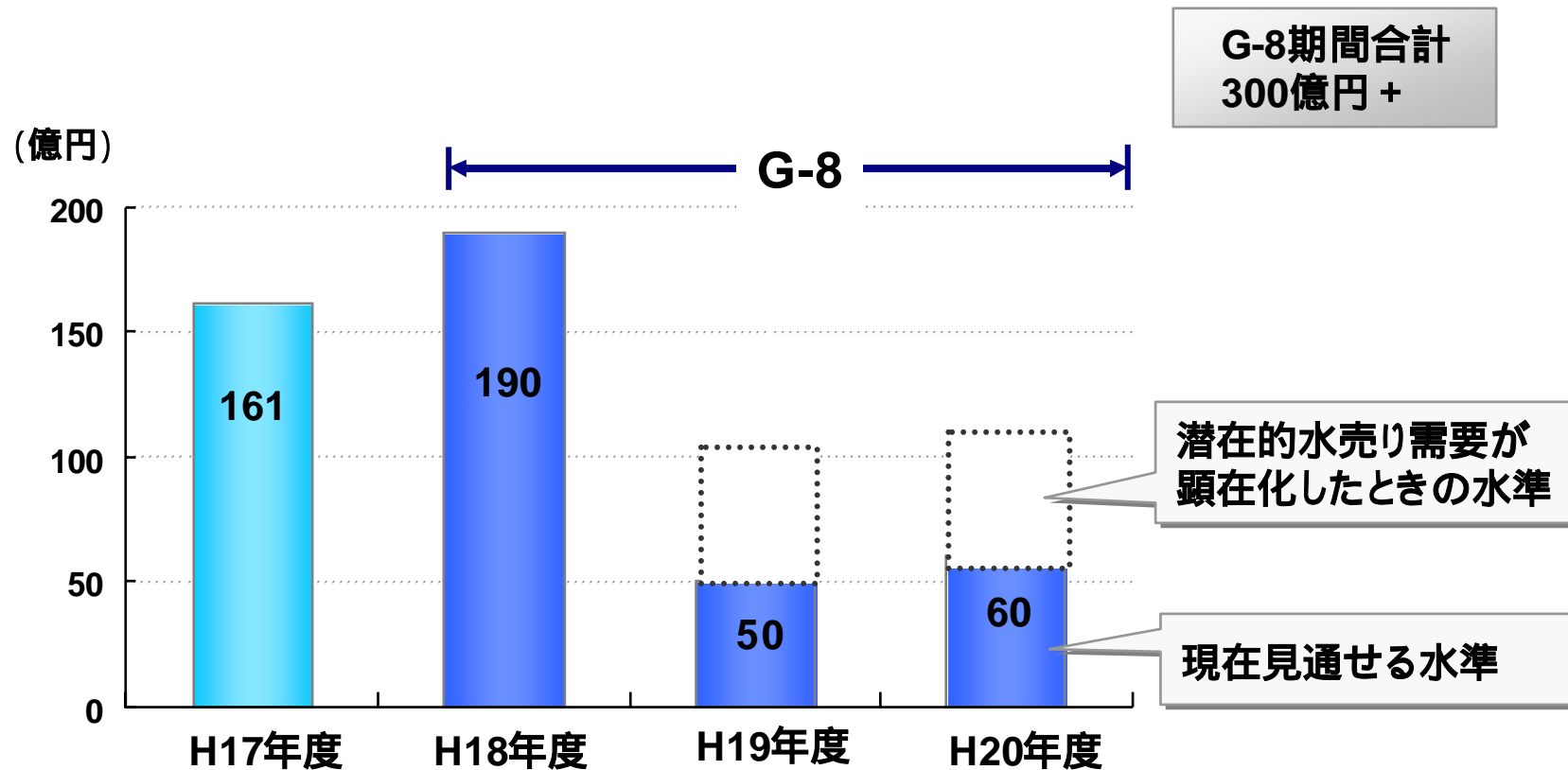
新中期経営計画「G-8 (Growth 2008)」

4. セグメント別計画：受注高・売上高



新中期経営計画「G-8 (Growth 2008)」

5. 設備投資計画



注:設備投資額は、有形固定資産に係るものです。

・ 平成18年度計画

1. 前提条件
2. 総括
3. 受注高
4. 売上高
5. サービス事業売上高計画
6. 営業利益
7. 営業利益増減分析
8. 営業利益率
9. 設備投資・減価償却費・研究開発費
10. 利益配分方針

平成18年度計画

1. 前提条件

水処理薬品事業

- 国内鉄鋼・石油・石油化学工場の高操業度継続
- 顧客企業の強い生産性向上・コストダウンニーズ継続

水処理装置事業

- FPDメーカー・FPD部材メーカーの投資継続
- 国内鉄鋼・石油化学を中心に設備能力増強・更新投資継続
- 土壌浄化市場における浄化案件の顕在化と大型化

薬品・装置共通

- 原油価格高止まりに伴う原材料・物流コストの上昇継続
- 為替・金利変動、海外経済変動などの事業環境変動リスク

平成18年度計画

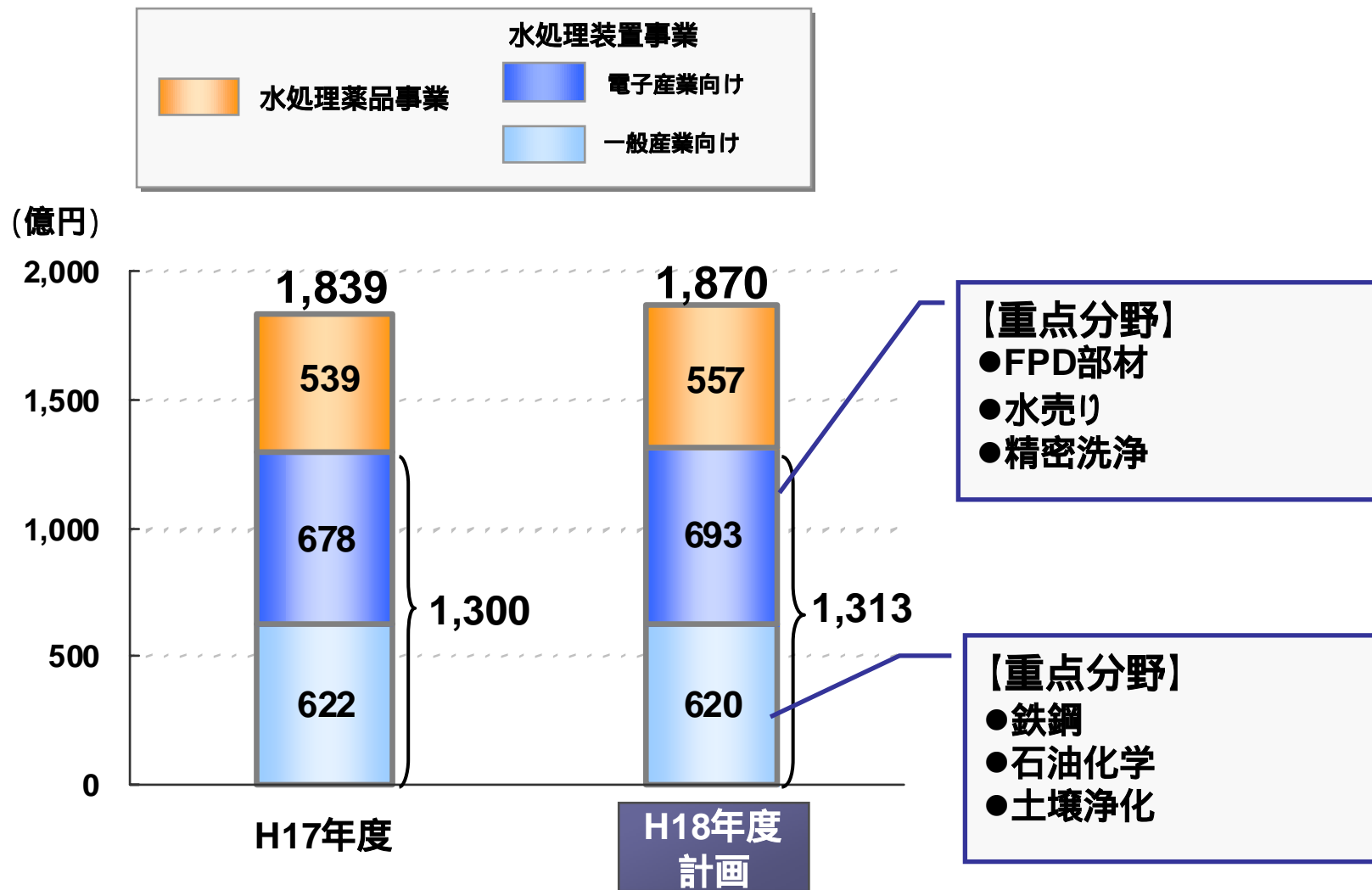
2. 総括

(億円)

	H17年度 実績	H18年度 計画	前期比	
			増減額	増減率
受注高	1,839	1,870	+31	+1.7%
売上高	1,737	1,900	+163	+9.4%
売上総利益	511	560	+49	+9.7%
販管費	337	355	+18	+5.2%
営業利益	173	205	+32	+18.4%
営業外収支	11	5	-6	-55.1%
経常利益	184	210	+26	+14.0%
特別損益	-2	-9	-7	-
当期純利益	105	115	+10	+9.3%

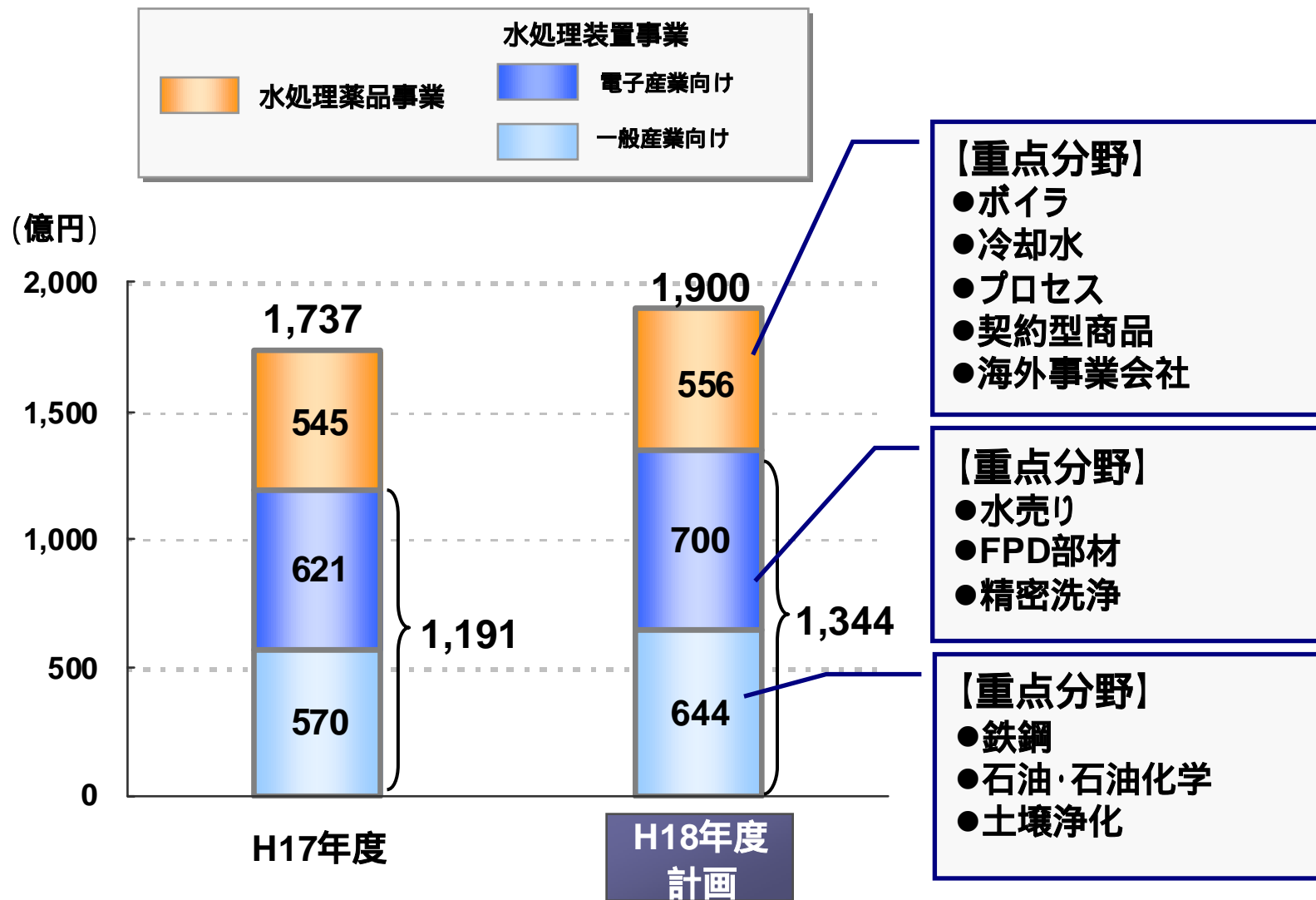
平成18年度計画

3. 受注高



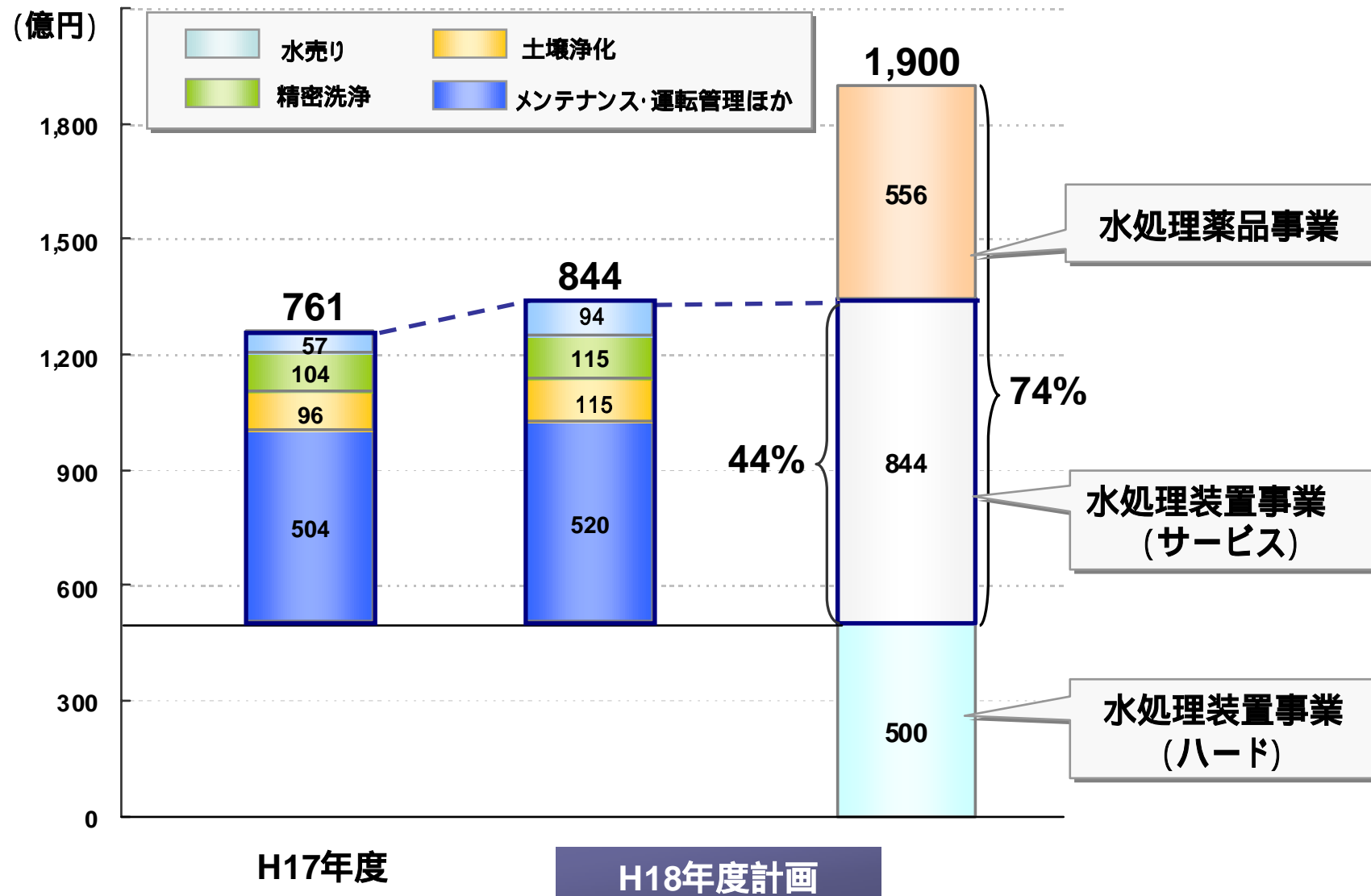
平成18年度計画

4. 売上高



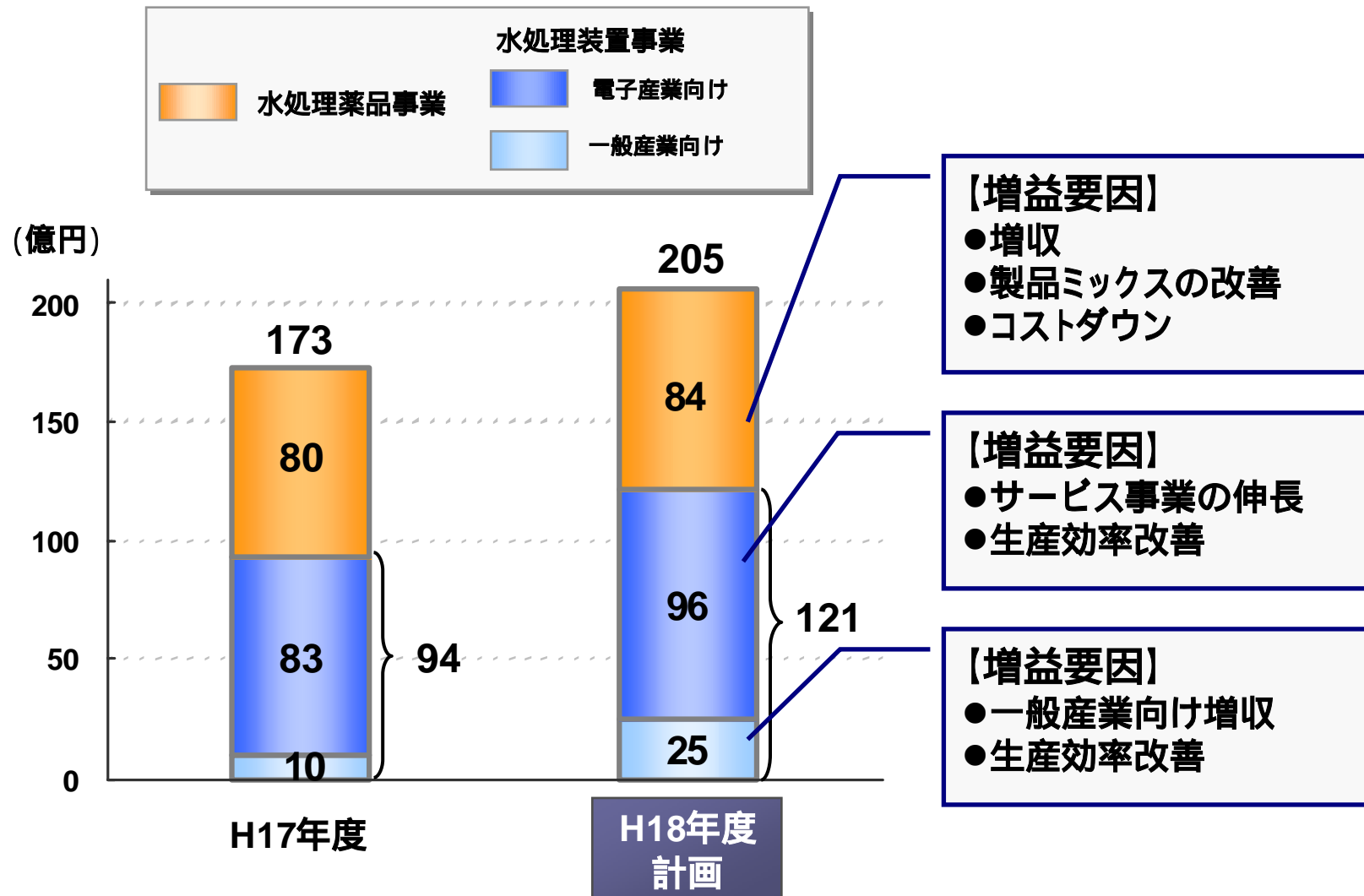
平成18年度計画

5. サービス事業売上高計画



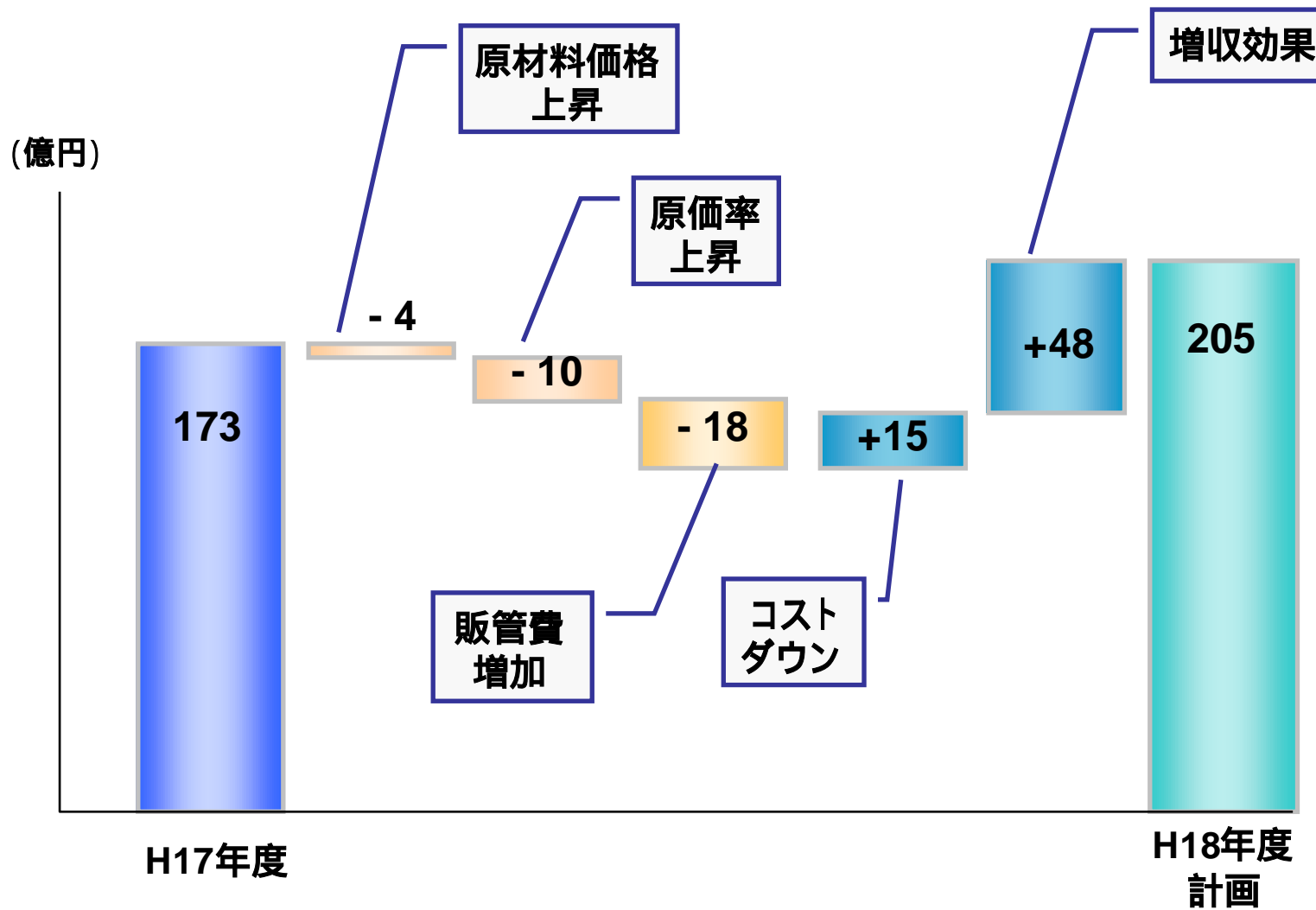
平成18年度計画

6. 営業利益



平成18年度計画

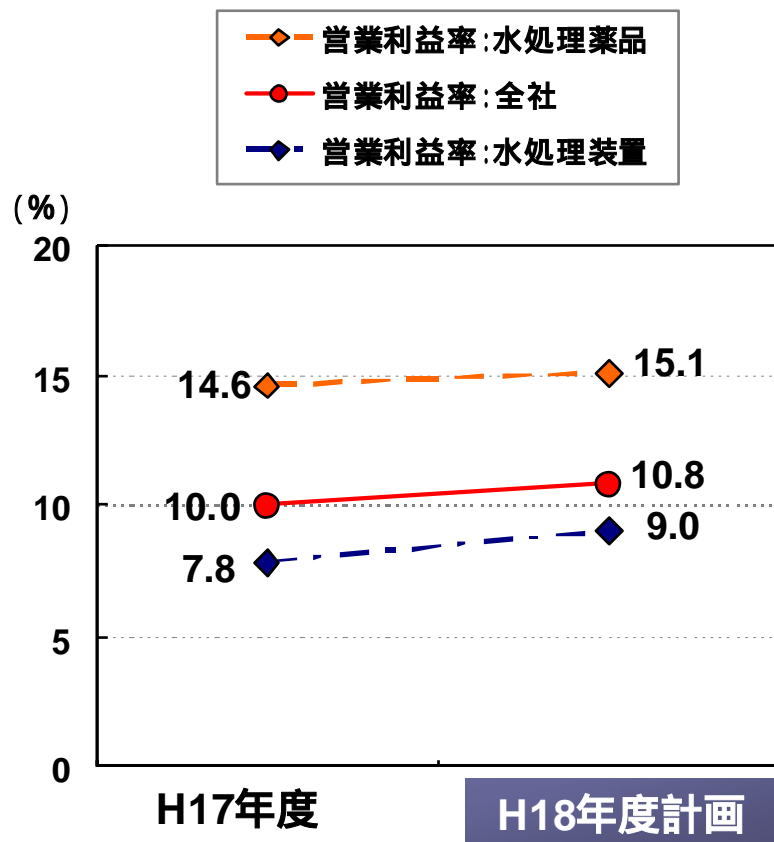
7. 営業利益増減分析



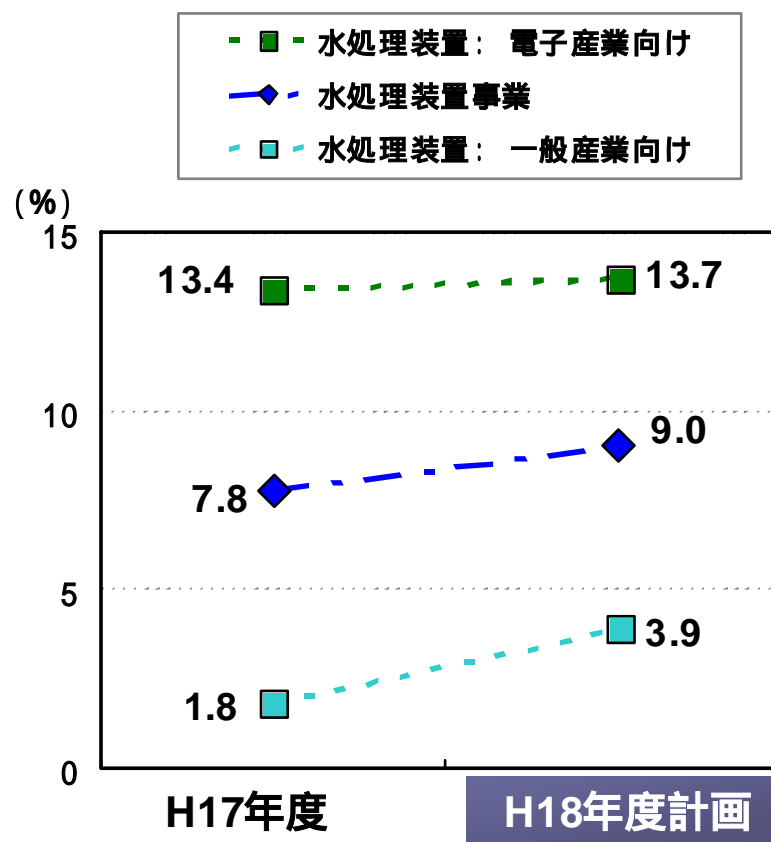
平成18年度計画

8. 営業利益率

セグメント別営業利益率

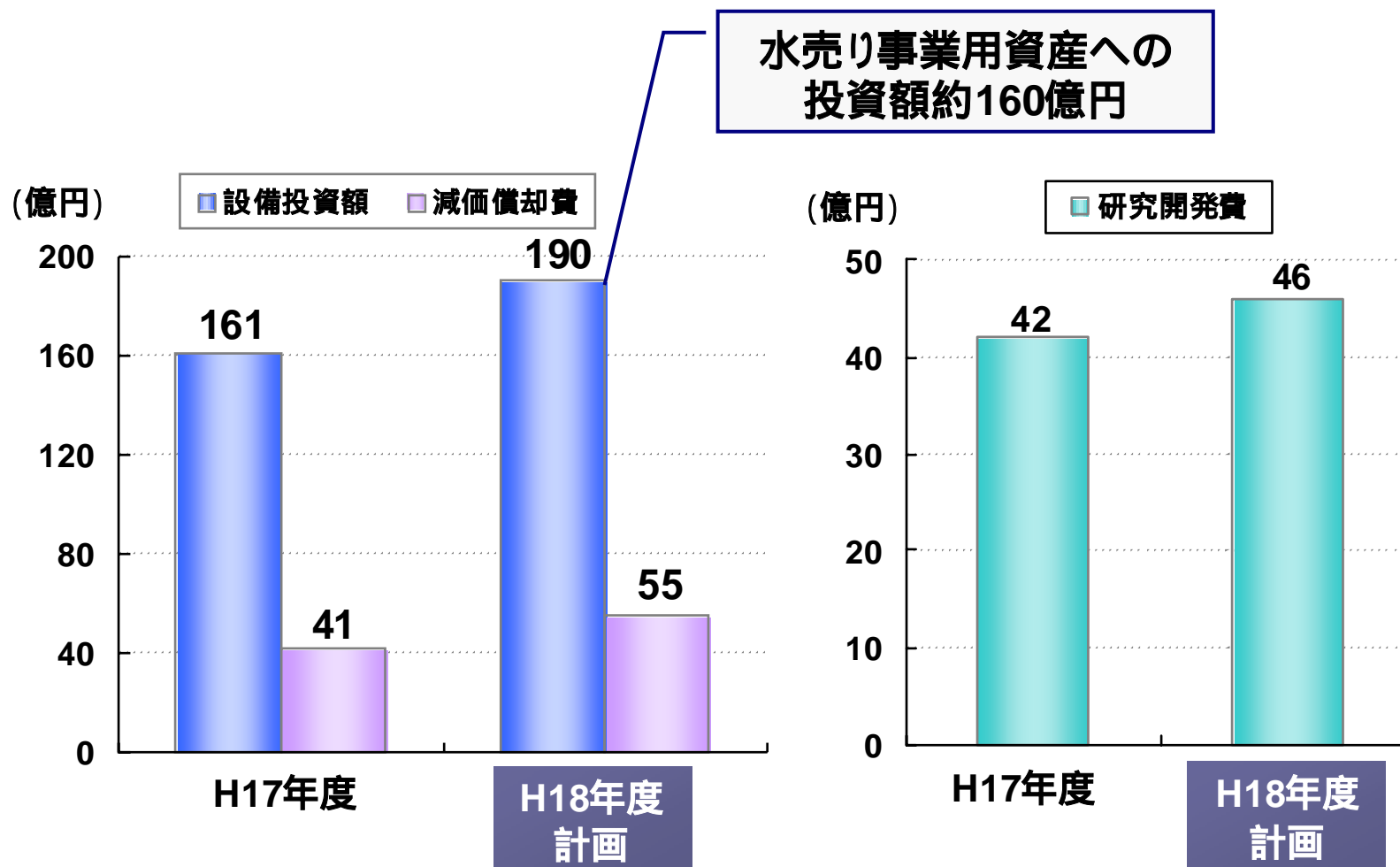


水処理装置営業利益率



平成18年度計画

9. 設備投資・減価償却費・研究開発費



注:設備投資額・減価償却費は、有形固定資産に係るものです。

・平成18年度計画

10. 利益配分方針

利益配分に関する基本方針：
安定配当の継続を基本方針とし、業績の推移および内部留保の充実と活用を勘案のうえ、配当の増額に努めてまいります。

栗田工業株式会社

ホームページ < <http://kurita.web-ir.jp/> >
メール < ir@kurita.co.jp >

将来見通しに関する注記事項

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。